

質 問 順 位	2	質 問 者	安 樂 良 幸 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 歳入対策	1. ふるさと納税推進事業について	1. 平成29年度の現時点での寄付金額と今後（年度末）の見通しについて伺う。		
		2. 今年、10月21日に東京都の國學院大學で実施したホームカミングデーでの、ふるさと納税のPRキャンペーンに私自身参加したが、来客者の感触も良く一定の効果はあったものとする。 また、翌日に実施した千葉県の海ほたるパーキングエリアでの、キャンペーンも好評だったと聞いている。自主財源確保のためには、次年度以降も継続すべきと思うが、市の考えを伺う。		
2. 保健福祉行政	1. 介護保険事業計画について	1. 平成29年度末で第6期介護保険事業計画での事業が終了し、30年度から新たに第7期介護保険事業計画による事業が開始されるわけであるが、新計画策定に当たって、現在の進捗状況と第6期計画との相違点について伺う。		

質問順位	2	質問者	安 樂 良 幸 議員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
3. スポーツ振興	1. ソフトテニスコートの改修について	1. 現在、滝の川公園に設置されているソフトテニスコートは、小学生から高齢者までの幅広い市民が利用し、（一財）滝川市体育協会が把握している利用者だけでも、過去3年間の平均で、年間延べ16,300人ほどが利用しており、同公園内屋外施設では、突出して利用が多い施設である。しかしながら、本施設は、造成後44年が経過しており、コート及び付帯設備の劣化が著しく、水はけが悪く、フェンスが腐食していて危ないなどの問題点を抱えている。また、現在のソフトテニスコートの主流は、荒天時でも使用できる砂入り人工芝か、ガーネットクレーであり、本市所在の中学校または高校が中体連や高体連の当番校になった場合、現状の施設では試合ができないため、近傍の砂川市、深川市など他自治体の施設を借用して、大会運営をしており、学校側と保護者の負担が増大している。11月30日には滝川ソフトテニス連盟から改修に関する要望書も提出されており、幅広い市民の健康増進、全道・全国に羽ばたく選手の育成、そして、中・大規模大会招致による本市経済の活性化を考えたとき、できるだけ早い段階での改修が必要だと思うが、市の考えを伺う。		